

## 第十二講 非文字テキスト

【事前レポート課題】非文字テキストにはどのようなものがあるのか、列挙せよ。

### 美術考古資料

#### 美術考古学からの脱却

ヴィンケルマンの影響：理想的な美の完成

歴史的な文脈・空間的な文脈から切り離された遺物は美学的価値以外の意味を失っている

#### 非美学的解釈の必要性

美学的価値の高い遺物のみを研究の対象とはしない

#### 土器：精製土器と粗製土器

出土品の90%以上が粗製土器

粗製土器は研究の対象外とされる

従来は精巧な絵や模様が入っている土器のみを対象としてきた

コリント式土器・黒絵式土器・赤絵式土器

プロト・ジオメトリックやジオメトリック式土器は研究の対象とはならなかった

ましておや青銅器時代や新石器時代への関心は薄い

生活雑器の分析の必要性

#### 彫像：美術館での観賞

歴史的な文脈・空間的な文脈を欠く

フェイディアスやプラクシテレスの彫像のみを対象としない

その美学的解釈（審美的分析・様式論）ではなくて、社会的・政治的・文化的解釈の必要性

#### 神殿：柱の様式による美の印象

均整・荘重・優美・華麗

神殿の機能・建設に携わった職人集団・建設のための財

政

絵画：絵画のメッセージ性

17世紀の魔女を描いた絵：箒に跨って空中を飛翔する魔女

背景の雲：冬の嵐の雲

寒冷化した気候を示す

ベラスケス：『マルガリータ王女』

理科学的データ

酸素 18・炭素 12 などの放射性同位体

過去の気候の変化を記録

極地の氷層中に含まれる酸素 18 の値は気温の上昇に対して正

炭素 12 は太陽活動に対して負

花粉：採取地点周辺の環境の変化を示す

指標によっては人間の経済活動を示す

昆虫の化石：気候の変動を示す

考古学：

集落遺跡：

過去の人々の居住パターンを示す

経済のパターンを反映：ラティフンディウムの場合は集住、小規模自営農業経営の場合には分散

集落遺跡の広さと数、家屋の密度から人口の変化を見ることができる

公共空間：

公共空間への私的建造物の進出は都市のスラム化を示す

住居パターン：

家屋の造りや壁の厚さなど

定住型か移動型か

墓地：社会と階層性の反映

墓地への埋葬の特権

未成年者の排除

墓本体（石室墓や石郭墓、土坑墓）や副葬品の貧富さ  
墓地と集落の関係（集落から排除）

## 道具

### 映像資料

映画：切り取られた切片

映像化された過去の断片を伝える

編集や解説によって意味付けが行われる

映画のメッセージ性

虚構の仮想性が失われ、現実置き換えられていく

『戦艦ポチョムキン』（1925年）：エイゼンシュテイン

第1次ロシア革命20周年記念

3カ月で完成

モンタージュ技法

「オデッサの階段での虐殺」：6分  
間・創作

歴史の創作（黒海艦隊の同調）とプロパガンダ

時代の精神的雰囲気伝える

『駅馬車』（1939年）：西部を開拓する白人

それを妨害するインディアン

ジョン＝フォードとジョン＝ウェイン

アメリカ的価値観への確信

アパッチの襲撃

『ポセイドン・アドベンチャー』（1972年）：船＝国家の  
転覆

1969年の小説が原作

ベトナム戦争がアメリカという国家  
に対する信頼を失わせた

『ソルジャー・ブルー』（1970年）：侵略する白人

侵略の犠牲者としてのインディアン

第 7 騎兵隊によるシャイアン族  
(1864 年: サンドクリークの大虐殺)  
(1876 年第 7 騎兵隊 (カスター)  
全滅)

『地獄の黙示録』(1979 年): アメリカの正義に対する疑問

フランシス=コッポラ

ジョゼフ・コンラッドの『闇の奥』  
(1902 年: ベルギー領コンゴを扱う)  
をベトナム戦争に

時代劇は歴史を理解するのに有用か?

『スパルタカス』(1960 年): ソ連との冷戦を反映

原作: ハワード・ファスト

監督: スタンリー・キューブリック

主演: カーク・ダグラス (イシュー  
ル・ダニエロヴィッチ: ベラ  
ルーシからの移民の子: ユダ  
ヤ教徒)

資本家対労働者 (ファスト)

全体主義対自由主義 (ダグラス)

アメリカ的価値観 (成功物語・家族)

映像の技術 (無声映画、トーキー、モンタージュ、カラー、シ  
ネマスコープ、デジタル映像、3D)

地理学的データ: 歴史の構造を示す

農業経済の多様性を説明